

ボランティア通信 Vol.12

みなさん、こんにちは。新型コロナウイルスの感染予防のため、マスクの着用が日常となって1年が経ちますね。また、素顔を見ながら活動できる日を楽しみにしています。

新型コロナウイルスの影響によって、できなくなったこと等マイナスなことが多いと思いますが、そんな時こそちょっとしたことでいいので、良かったことに目を向けてみるのはいかがでしょうか。

癒しの園芸ボランティア「めばえ」

癒しの園芸ボランティア「めばえ」は、在宅サービスセンターの周囲や入り口にあるお花の手入れや育苗をされています。

今年は、めばえの皆さんがそら豆を育てて収穫されました！

収穫したそら豆は、区内でサロン活動をされている「わいわい」へ寄付しました。

そら豆をお渡しした翌日に「わいわい」から素敵な絵手紙が届きました。

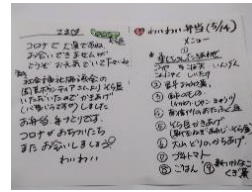
その後、「わいわい」の方々が渡したそら豆をかき揚げにしてお弁当を作り、お手紙と一緒にご近所の高齢の方やお世話になっている方へ配布されました。お弁当を受け取られた方は、お弁当は美味しく、喜ばれていたとのことでした。



めばえのメンバー



左:めばえ代表 栗本さん
右:「わいわい」のみなさん



お弁当に同封された手紙には、メッセージとお弁当のメニューが書かれています。



シトラスリボンプロジェクト

シトラスリボンプロジェクトは、コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。

シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。

リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（又は学校）です。

「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。（CitrusRibbonProject HP より）

シトラスリボンは、紐が一本あれば作ることができます♪

作り方の動画もHPにありますので、みなさんもお家時間の中で作ってみてはいかがでしょうか



CitrusRibbonProject HP <https://citrus-ribbon.com/>

災害ボランティア講座～ブルーシートの張り方講習～

令和3年2月13日（土）に「災害ボランティア講座～ブルーシートの張り方講習～」を開催しました。特定非営利活動法人 災害救援レスキューアシストの中島 武志氏が講師を務め、屋根のブルーシートの張り方についての基礎知識を学びました。今回の講座は、新型コロナウイルスの感染予防のため、会場での参加だけでなくオンラインでも参加できる形で開催しました。

災害救援レスキューアシストの方々は、これまで全国の被災地で活動をされています。被災地での活動を通して分かった材料の選び方についてや被災地での活動について話があり、参加者から「へえー」と声がる場面が何回もありました。また、屋根の模型を使って、新茨木方式（土嚢袋を使わないブルーシートの張り方）、自衛隊方式（ブルーシートを防水テープのみで張る方式）のブルーシートの張り方の実演がありました。自分で屋根に上ってブルーシートを張るという作業が難しい方でも、ブルーシートの張り方の知識があれば、業者やボランティア活動者に「こうやって欲しい」と伝えることができます。

新型コロナウイルスの影響により、被災後に他県からのボランティアの受け入れができない状況になる場合も想定されます。その場合は、区内や市内の方など限られた中で対応していかなければなりません。そのためにも、少しでも多くの方が知識をもち活動できるように今後も講座の開催等を継続しておこなっていきたいと思います。



ココナッツ

「ココナッツ」は高齢者施設等を訪問し、フラダンスのパフォーマンスをおこなっていたグループです。2021年3月をもって活動を終了されました。

フラダンスの衣装を着てのパフォーマンスは、見ている人だけでなくグループのメンバーさんも楽しみにして活動されました。



すずらん会

「すずらん会」は高齢者施設等を訪問し、日本舞踊等のパフォーマンスをおこなっていたグループです。2021年3月をもって活動を終了されました。

着物を着ておこなうパフォーマンスは、見ている方も楽しみにされており、多くのリピート依頼がありました。



どちらのグループもこれまで区内の施設を中心にパフォーマンス活動をされてきました。ココナッツさんはフラダンス、すずらん会さんは日本舞踊のパフォーマンスでみなさんを楽しませていただきました。

長い間ボランティア活動ありがとうございました！



ボランティアグループ連絡会

令和3年3月にボランティアグループ連絡会を開催しました。
新型コロナウイルスの感染予防のため、4日間に分けて連絡会を開催しました。

どのグループにおいても、去年はこれまでと同じ活動をするのは難しい1年でした。連絡会では、それぞれのグループの現在の状況や課題となっていることについて、共有したり何ができるかを話し合いました。

これまで活動に行っていた施設の方に、お手紙を書いて届けるということをしているグループや活動はできないが、メンバーの方が集まって顔を合わせる機会を作っているグループもありました。今年度も同じような状況になると思われるので、グループごとにできることや工夫した活動を考え、メンバー同士コミュニケーションをとっていきましょう。



連絡会の様子



施設へのメッセージ



グループでのミーティング



相談等ありましたらボランティア・市民活動センター（担当：松原）までご連絡ください。

ボランティア募集



【学習支援ボランティア】

区内の知的障がいのある方の施設（グループホーム）で、算数を教えてくれるボランティアを募集しています。

【時間】平日（月～金）16:00～18:00

毎日でなくても可能な曜日での活動で大丈夫です

【内容】算数のドリルを使用して九九や繰り上がり、繰り下がりのある計算問題を一緒に解く。

興味のある方、詳細について話を聞きたい方はお問合せください。

問合せ先：東成区ボランティア・市民活動センター（担当：松原）

TEL：06-6977-6336



きづくちゃん「たすけ愛」活動の会 活動会員募集中

通院や薬とり、買物のサポート、植木の剪定や植え替え、部屋の片づけなどちょっとした暮らしの中での困りごとを会員相互の助け合い活動によって解決することを目指しています。誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らしていけるよう、支え合いの活動を進めていきたい方の登録をお待ちしています。

自分自身の空いている時間での活動になるので、無理のない範囲で活動ができます。

興味のある方は事務局（東成区ボランティア・市民活動センター）までご連絡ください。

【活動時間】月～金 9:00～17:00

【入会費】 1,000 円

【活動謝礼】30分 350 円



きづくちゃん「たすけ愛」活動の会事務局

TEL：06-6977-6336

介護予防ポイント事業 活動登録者募集中

介護予防ポイント事業は、大阪市在住の65歳以上の方が受入登録をされた介護保険施設・保育所において対象となる活動を行うことにより、活動実績に応じてポイントが付与され、蓄積したポイントを換金することができる事業です。

高齢者の外出の機会の増加や社会参加の推進を図り、高齢者自身が社会的な役割を持つことで生きがいや介護予防につなげることを目的としています。

施設活動コース

介護保険施設での、レクリエーションのお手伝いやお茶出しなどの活動を行います。

在宅活動コース

利用されている方のご自宅を訪問し、買物のお手伝いや通院の同行などの活動を行います。

活動するにあたり、介護予防ポイント事業の研修を受講する必要があります。

施設活動コースを希望の場合は、

大阪市社会福祉協議会 介護予防ポイント事業担当（[TEL:06-6765-5610](tel:06-6765-5610)）

在宅活動コースを希望の場合は、

東成区ボランティア・市民活動センター（[TEL:06-6977-6336](tel:06-6977-6336)）までご連絡ください。